

平成 22 年度「地域密着型金融推進計画」の進捗状況

全体的な進捗状況

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

「おびしんふれあい相談室」では、事業化支援評価委員会等の関係機関と連携を図りながら創業相談・各種経営相談・事業承継相談等に対応し、平成 22 年度では創業融資実行 60 件、647 百万円の実績となっております。

経営改善支援では、農商工等連携認定取得をサポートするなど様々な経営相談ニーズへ積極的に対応しております。また、平成 22 年度は経営改善支援先として 166 先を選定して経営改善計画策定を支援し、その後のモニタリングおよび経営改善アドバイスを行っており、経営改善支援先 166 先のうち正常先へのランクアップは 26 先となっております。

今後も取引先企業が抱える様々な課題に対して総合的・多面的な支援に取り組む方針です。

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

一昨年 12 月に施行された中小企業金融円滑化法に適切かつ積極的に対応するため、「金融円滑化法」に係る通信教育を支店長、融資・渉外担当役席者等 123 名に受講させるなど、職員の目利き力および経営改善支援実務能力の一層の向上を図るべく、研修の実施、各種セミナーへの職員派遣等を行っております。また、不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組みでは、積極的に研修会等への出席をとってスキルアップに努めており、A B L 等の動産・債権譲渡担保融資実績は 17 件・1,891 百万円となっております。

今後も職員の能力向上に努め、これまで以上にお客様の多様なニーズに適切に対応した資金供給に取り組む方針です。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

平成 22 年度は「地域経済振興部」が中心となり、地域経済・産業等に関する情報収集・分析および研究の拡充、次世代経営者の育成・支援、事業承継に関する情報提供、リエゾン・コーディネータ機能の強化といった「地元金融機関ならではの」取組みを展開しております。特に静岡県や首都圏でのビジネスマッチングへの出展斡旋を支援したり、(株)オフィス内田とアドバイザー契約を締結し、お客様の個別相談に応じるなど、各方面との連携を図っております。

老人クラブ等地域住民を対象とした年金や振り込め詐欺等に関するセミナーを平成 22 年度 61 回開催したほか、次代を担う子どもたちの健全な金銭観と職業観の涵養を図るとともに、金融や経済に関する基本的な知識も身につけられるよう、金融経済体験学習の機会を積極的に提供しております。

今後も地元十勝に関わる情報の受発信機能を強化し、地域経済の振興のため幅広い活動に取り組む方針です。

4. 経営力の強化

地区別総代協議会は、総代を通じて会員やお取引先の皆様の様々な意見をいただく貴重な意見交換の場となっております。会員アンケートは、平成 22 年度も会員 1,000 名を対象に実施しております。地区別総代協議会および会員アンケートで寄せられた意見、要望、金庫への期待等を平成 23 年度事業運営計画や業務改善に反映させることで C S 向上を図り、地域密着型金融の一層の推進につなげております。

今後も会員やお取引先の皆様から多くの意見をいただき、C S 経営の実践と強靱な経営体質の実現に向け取り組む方針です。

個別施策の進捗状況

項目	具体的取組策	実施内容												
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化														
(1) 創業・新事業支援														
創業ニーズへのサポート機能の一層の発揮	(1) 創業者支援制度の継続的取組み (2) 事業化支援評価委員会(目利き委員会)の活用 (3) しんきん地域活性ファンドの活用 (4) 北海道中小企業応援ファンドの活用 (5) 帯広畜産大学との連携強化	・おびしんふれあい相談室、営業店で創業融資実行 60 件、647 百万円 ・経営相談受付 34 件(うち事業化支援評価委員会からの相談 1 件) ・今年度ファンドの活用実績はなし ・帯広市主催「創業・起業フェア」へ個別相談員 3 名派遣 ・北海道大学産学連携本部との情報交換 【年度目標】 創業融資件数 50 件 【年度実績】 " 60 件												
(2) 経営改善支援														
経営相談ニーズへの積極的対応	(1) 補助事業等の公的制度等に関わる情報提供および申請支援の実施 (2) 財務書類の作成、後継者育成等に係る相談を含め、幅広い相談ニーズに対応 (3) 十勝版「産学官・金融連携システム」を活用した技術的課題への対応	・農工商等連携認定取得をサポート(清水支店 1 件) ・北海道中小企業総合支援センター 専門家派遣事業採択 4 件 ・十勝地域知的財産情報交換会(当庫延べ 6 名参加) ・とかち財団との連携による商品開発支援 1 件 ・北海道中小企業支援センターと経営力向上セミナーの共催(11/11)												
取引先企業の経営改善支援	(1) 営業店担当者の経営改善支援能力向上に係る集合研修の実施および営業店訪問による個別指導 (2) 経営改善支援先の経営改善計画策定を支援し、その後のモニタリングおよび経営改善指導の実施 (3) 正常先から要注意先にランクダウンした先に対する早期の経営改善指導の取組み (4) 貸出条件の変更等を実施した先に対する早期の経営改善指導の取組み (5) ランクアップ事例(経営改善成功事例)の公表	・経営改善支援研修の実施(29 名参加) ・経営改善支援の選定に係る営業店訪問を全店実施、経営改善支援先 166 社(内訳: 継続先 127 社、新規先 39 社)を選定(選定率 10%) ・経営改善支援新規選定先 39 社全先の経営改善計画策定を支援 ・企業支援担当の直接訪問による計画策定支援、中間管理は延べ 15 社、営業店との打合せ延べ 20 回 ・延べ 53 社に対して、企業支援担当の直接訪問による進捗状況モニタリング、経営に関するアドバイスを実施 ・経営改善支援先 166 先のうち 26 先正常先へランクアップ ・当庫ホームページにて 21 年度「ランクアップ事例」を公表(6/11) 【年度目標】 <table data-bbox="1534 1289 1818 1369"> <tr><td>選定率</td><td>10%以上</td></tr> <tr><td>計画策定率</td><td>100%</td></tr> <tr><td>ランクアップ率</td><td>8%以上</td></tr> </table> 【年度実績】 <table data-bbox="1534 1375 1818 1455"> <tr><td>選定率</td><td>10%</td></tr> <tr><td>計画策定率</td><td>100%</td></tr> <tr><td>ランクアップ率</td><td>15.6%</td></tr> </table>	選定率	10%以上	計画策定率	100%	ランクアップ率	8%以上	選定率	10%	計画策定率	100%	ランクアップ率	15.6%
選定率	10%以上													
計画策定率	100%													
ランクアップ率	8%以上													
選定率	10%													
計画策定率	100%													
ランクアップ率	15.6%													

項 目	具体的取組策	実 施 内 容
(3) 事業再生		
取引先企業の再生支援に係る関係機関との連携	(1) 十勝圏地域産業支援センターや帯広商工会議所との連絡会議の開催 (2) 北海道の中小企業早期再生支援システムや中小企業再生支援協議会の利活用	<ul style="list-style-type: none"> ・企業再生支援機構との意見交換実施(5/7) ・日本政策金融公庫(中小企業事業)と挑戦支援資本強化特例制度(劣後ローン)の取り扱いに関する打合わせ実施(8/5) ・中小企業再生支援協議会の個別相談会に参加(6/16)、案件持ち込み相談2件(9/29・12/27) ・信金中央金庫主催の信用金庫取引先の経営改善・企業再生支援業務に関する説明会に2名参加(12/15) ・信金中央金庫による経営改善・企業再生支援業務の個別相談1件 ・T K Cの経営改善計画支援システムに関する意見交換の実施(12/8・2/7・3/25)
(4) 事業承継		
事業承継相談ニーズへの積極的対応	(1) 「おびしんふれあい相談室」にて、自社株対策からM&Aに至るまで、事業承継に関する相談への積極的取組み (2) 顧客向けセミナーと合わせて行う個別相談会の開催 (3) 事業承継アドバイザーの育成	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)フロンティアパートナーFASとM&Aに関する業務提携締結 ・M&A相談受付4件 ・事業承継相談受付3件 ・当庫発行情報誌「NEXT WAVE 84号」にM&Aの活用法を紹介 ・事業承継アドバイザー検定試験(10/25実施)に5名合格 ・事業承継専門家向けセミナー(中小企業基盤整備機構主催)に1名参加 ・事業承継セミナー(地域経済振興部主催)参加者に対するアフターフォローの実施1件
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底		
(1) 目利き力の向上と金融円滑化への適切対応	(1) 目利き力の向上および金融円滑化に関する研修の実施・派遣 (2) 目利き力の向上および金融円滑化に対応した通信講座の実施 (3) 中小企業診断士の養成	<ul style="list-style-type: none"> ・「目利き力実践講座(全国信用金庫協会主催)」に2名派遣 ・「目利き力養成講座(北海道信用金庫協会主催)」に2名派遣 ・「企業再生支援講座(北海道信用金庫協会主催)」に1名派遣 ・「企業再生支援実践講座(全国信用金庫協会主催)」に2名派遣 ・「貸出審査能力養成講座(北海道信用金庫協会主催)」に2名派遣 ・「農業経営アドバイザーミーティング(日本政策金融公庫主催)」に1名派遣 ・「不動産賃貸業の経営支援力強化研修(全国信用金庫協会主催)」に1名派遣 ・必修通信講座「Q & A金融円滑化法がよくわかる講座」123名受講修了 ・中小企業診断士の養成～8月実施の1次試験に1名受験
(2) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の推進	(1) 「目利き機能」の向上のための研修の実施 (2) 動産・債権譲渡担保融資、特にA B Lの取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・「目利き力実践講座(全国信用金庫協会主催)」に2名派遣 ・「目利き力養成講座(北海道信用金庫協会主催)」に2名派遣 ・「企業再生支援講座(北海道信用金庫協会主催)」に1名派遣 ・「企業再生支援実践講座(全国信用金庫協会主催)」に2名派遣 ・「農業経営アドバイザーミーティング(日本政策金融公庫主催)」に1名派遣 ・「不動産賃貸業の経営支援力強化研修(全国信用金庫協会主催)」に1名派遣 ・A B L等の動産・債権譲渡担保融資実行17件 1,891百万円

項 目	具体的取組策	実 施 内 容
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献		
(1) 地域経済・産業等に関する情報収集・分析および研究の拡充	<ul style="list-style-type: none"> (1) 地域資源の掘り起こし・再評価 (2) 帯広畜産大学との共同研究 (3) 景気・経済・産業動向の調査・分析の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・所管部門保有情報と営業店による追加情報の整理作業着手(8月～) ・平成20年度共同研究成果報告会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 6/2 大樹会場発表会 19名参加 6/9 清水会場発表会 25名参加 6/16 本別会場発表会 30名参加 <li style="padding-left: 40px;">3会場合計 74名 ・平成21年度共同研究「十勝型地産地消と地域密着型フードシステムの展開に関する研究」の成果報告会の開催(2/23) ・平成22年度共同研究 <ul style="list-style-type: none"> 共同研究テーマを「『更別すももの里』のすももを利用した十勝オリジナルパンの開発と商品化・事業化に関する研究」に決定(9/13) 平成22年度共同研究契約締結(10/1) すももパンの試食会開催(2/3) FOODEX JAPAN2011において、すももパンの試食アンケートを実施(3/3) ・管内経済指標概況の月次発表 ・地域企業景気動向調査、特別調査4回実施(第101～104回)
(2) 金融・経済・産業等に関する効果的な情報発信と情報共有化	<ul style="list-style-type: none"> (1) 季刊誌「NEXT WAVE」の発行 (2) 講演会や経済振興フォーラムの実施 (3) 管内外の講演会・諸会議等における講演・講義、助言などの積極的な実施 (4) 営業店長等の役職員を対象としたセミナー・視察会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・NEXT WAVE4回発行(第83～86号) ・「売れる商品づくりセミナー」(取引先・当金庫職員)35名参加(6/8) ・「経営力向上セミナー in 帯広」(道立食品加工研究センターとの共催)42名参加(11/11～12) ・「中小企業憲章、振興基本条例と地域金融の役割を考える集い(仙台市)」、「北海道・静岡県産業交流セッション(富士山静岡空港利用促進協議会主催)」をはじめ35回の講演・講師・パネリスト等の実施 ・地域経済リサーチ小委員会をはじめ会議等に57回参加 ・中札内村農協での施設見学、山本組長講話17名参加(2/24) ・「おびしん・省エネ・実務者セミナー」の実施(3/24 職員29名、一般24名参加)
(3) 次世代経営者の育成・支援、事業承継に関する情報提供	<ul style="list-style-type: none"> (1) 「おびしん地域経営塾」第10期の開講・運営等 (2) 事業承継等に関するセミナー・勉強会、その他の支援事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・第9期おびしん地域経営塾閉講式実施(4/15) ・第10期おびしん地域経営塾開講式(7/27)、第1回講座実施(翁百合氏 記念講演) ・「帯広しんさん事業承継セミナー2011」開催(2/10 30社35名参加、うち5社の個別相談実施)

項 目	具体的取組策	実 施 内 容
(4) リエゾン・コーディネータ機能の強化	(1) 地域間ビジネス交流事業の実施 (2) 首都圏等でのビジネスマッチング・イベントへの出展斡旋 (3) フードビジネスサポートネットワーク会議の継続実施 (4) 新商品開発・販路開拓支援事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・「静岡県東部ビジネスマッチング商談会 2010」出展者募集活動実施(8/18～31) ・静岡県東部ビジネスマッチング商談会参加(10/19 当金庫取引先 20 社出展) ・(有)落合ハーブ園(三島市)の地元畜産業者等との面談をアレンジ(11/19) ・静岡県商工会議所連合会との情報交換(12/22) ・当地特産品の三島信用金庫定期預金懸賞品への採用 ・営業者との連携による当金庫取引先への静岡県東部産品の紹介 ・ものづくりテクノフェア参加(8/20 中央支店の地中熱ヒートポンプシステム展示) ・インフォメーションバザール開催(9/2～3 十勝から 41 社出展) ・東京ビジネスサミット出展(9/2～3 当金庫取引先 4 社) ・FOODEX JAPAN2011 への出展(3/1～4 管内 18 事業者) ・『『十勝元気食』構想』講演会(12/10 一般を含め 44 名参加) ・(株)きちり 個別商談会開催(7/15 現地訪問 6 社、個別面談 16 社) ・とかち酒文化再現プロジェクト 立ち上げ(8/25) ・(株)東武(中標津町)の個別商談会開催(9/28 当金庫 17 社参加) ・三島信用金庫取引先(株)マキバ(神奈川県湯河原町)の個別商談会開催(9/28) ・(株)オフィス内田とのアドバイザー業務委託契約締結(9/30 相談会 5 回開催：個別相談 21 社、現地訪問 5 社) ・道庁「食品プラザ展示会」への出展(12/16～17 当金庫取引先 2 社)
(5) 年金・悪質詐欺犯罪・多重債務予防等の情報提供機能の発揮	(1) 老人クラブ、町内会、市町村等、地域住民を対象とした年金や振り込み詐欺等に関するセミナー開催 (2) 「年金関連情報」等の発行による金庫職員の相談能力の向上 (3) 「おびしんふれあい相談室」での多重債務顧客への親身かつ適切な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・年金、振り込み詐欺、悪質商法に関する「出前講座」の開催 61 回 ・年金相談、推進に係る小冊子送付 4 回 ・年金推進、年金相談に係る年金関連情報を掲示板に掲示 20 回
(6) 金融教育活動の実施	(1) 小・中学生を対象とした金融体験学習会の実施 (2) 中学・高校生のインターンシップの受入れ等による金融経済教育の実施 (3) 学校教育現場に講師として職員を派遣(金融経済に関する出前授業に併せ、多重債務問題防止に向けた啓蒙)	<ul style="list-style-type: none"> ・「夏休み親子で学ぶ金融経済」実施(8/7 子ども 24 名、保護者 20 名) ・札幌北小学校 5 年生の社会科授業(店舗見学)の受け入れ(2/10) ・中札内中学校 3 年生の「金融体験学習」実施(7/20 生徒 9 名) ・釧路高専専攻科生のインターンシップ実施(8/16～27 学生 1 名) ・本別高校 1 年生の「職場体験学習」実施(10/13～14) ・芽室中学校 2 年生の「職場体験学習」実施(10/26) ・糠内中学校 3 年生の「職場体験学習」実施(10/28～29) ・広尾中学校 2 年生の「職場体験学習」実施(11/2) ・札幌東中学校 2 年生の「職場体験学習」実施(11/25) ・「わがまちビジネスアイデア・コンテスト 2010(全国信用金庫協会主催)」全国大会を視察(1/9～10 更別農業高 7 名) ・帯広市主催の研修「起業家教育プログラム」に 1 名参加(1/12) ・音更高校 2 年生のインターンシップ実施(1/14) ・帯広南商業高校 2 年生のインターンシップ実施(2/3) ・帯広南商業高校でビジネス基礎授業の講師受託(2/9)

項 目	具体的取組策	実 施 内 容
4．経営力の強化		
(1) ディスクロージャーの充実	(1) ディスクロージャー誌の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスクロージャー基準を作成し、2010年版ディスクロージャー誌製作開始(5/17) ・今年度より、金融商品の時価等に関する事項について開示および十勝管内19市町村の地域資源を写真で紹介 ・2010年版ディスクロージャー誌の縦覧開始(7/29) ・「半期ディスクロージャー誌」の営業店備え置き、縦覧開始(11/30)
(2) 総代意見・会員アンケートの経営への反映	(1) 地区別総代協議会の開催 (2) 会員アンケートの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・地区別総代協議会をブロック毎に8回開催(11/1～24 出席総代数85名) ・第7回会員アンケート結果(回答率82.7%、331件)を第96期通常総代会に報告、併せて全店の窓口に備え置き開始 ・第8回会員アンケートを会員1,000名に対して実施 ・地区別総代協議会、会員アンケートの意見・要望について、改善可能なものから順次対応 <ul style="list-style-type: none"> 全ATMコーナーを対象に清掃を徹底、掲示物の整理を実施 駐車場を拡張(陸別支店) クールビズを昨年に引き続き全部店一斉に実施(6/8～9/30) 液晶ポスター表示機を全店に導入、店舗内掲示物の見直し実施 ・地区別総代協議会および会員アンケートで寄せられた意見、要望、金庫への期待等を各部に明示し、その対応について平成23年度事業運営計画に反映